

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、腎臓小児科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 小児腎移植後 BK ウイルス尿症の臨床像と治療介入の検討

[研究対象者]

2018年1月～2024年12月までの間に、腎臓小児科で腎移植を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、原疾患、腎移植ドナー（性別、年齢、ABO 血液型適合か否か、移植腎種）、血液検査結果（ヘモグロビン、クレアチニン、尿素窒素、シスタチンC、BK ウイルス核酸定量）、尿検査結果（蛋白、クレアチニン、尿沈渣、BK ウイルス核酸定量）、病理所見（拒絶反応、BK ウイルス腎症に対する Banff 分類のスコア）、免疫抑制薬の種類および内服量、拒絶反応治療の有無

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

腎移植後にBKウイルス尿症を呈する日本人小児患者の臨床像を明らかにするとともに、尿中decoy細胞が10-50個/LPF以上を複数回検出された時点で免疫抑制薬を減量する当科のプロトコルの有用性を明らかにすることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。未成年の方では、保護者の方からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対してもご対応いたします。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 腎臓小児科 教授 三浦 健一郎

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 助教 中谷 諒

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）